

【地域の現状・課題】

- 陸奥湾のホタテや水田利用のトマトが地域振興の柱。
さらに、ホタテ残渣を活用したブランド化にも取り組む。
- 過疎化・高齢化により労働力確保が困難。新規就農者と担い手の確保が急務。
- このため、機械化が可能で所得向上が見込まれる土地利用型作物の「たまねぎ」栽培に取り組み、収益性の向上と産地形成を目指す。

【地域の位置】

青森県東青地域

青森市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村

(指定地域: 過疎、振興山村、特定農山村、半島)

東青地域



蓬田村・青森市北部地域

中山間地農業ルネッサンス推進事業等の活用

- 収益性の高い「たまねぎ」に着目し、県内での栽培振興を推進するため、JA等の関係機関と連携し、試験栽培、先進地研修及び県内研修会等を開催

<取組概要>

- ① 県内の生産者、JA、行政関係者を対象に、たまねぎ栽培の先進地視察を行う他、県内で研修会を開催
- ② たまねぎ栽培の先進地研修、栽培振興に向けた研修会開催
【中山間地農業ルネッサンス推進事業(H30~R1)】
- ③ たまねぎの直播栽培など、さらなる省力化に向けた実証試験の実施
【中山間地域所得向上推進事業(H29補正)(連携事業)】
- ④ 栽培技術の確立や地産地消を意識した販売ルートの構築
【中山間地農業ルネッサンス推進事業(R2)】



視察先での研修の様子



試験ほ場でのたまねぎの収穫状況

取組を深化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援

- 高収益作物栽培に向け、180haで暗渠排水を再整備
【農地耕作条件改善事業(H28)(支援事業)】

<これまでの地域の取組>

- ① ホタテ残渣による堆肥を活用した「陸奥湾の資源が作り育てた野菜」(蓬田村)
- ② 暗渠排水疎水材へのホタテ貝殻の活用
- ③ ホタテ、トマト、たまねぎに関する体験学習を通じた消費者へのPR



蓬田村で開催したたまねぎ収穫体験

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承

- 農村地域の共同活動の支援、地域資源の適切な保全管理の推進など、地域を下支えする取組を展開
【多面的機能支払交付金(支援事業)】
【中山間地域等直接支払交付金(連携事業)】等

事業の効果

- 高収益作物のたまねぎの作付面積の拡大を図り、生産量増加による農業所得の向上
- ホタテ残渣を有効利用(大学との連携)による付加価値化
- 地元大手スーパーとの契約により安定的な販売ルートを確認

作付面積(ha)

